

鎌倉市教育委員会 GIGA スクールサポーター推進校支援業務仕様書

1 業務の概要

鎌倉市においては、令和2年度までのGIGAスクール構想環境の整備にあわせてAIドリルの導入を予定している。これに合わせて、AIドリルを活用し個別最適化された新しい授業の在り方や、整備されたGIGAスクール環境を活用した子どもたちの主体的・対話的で深い学びを生み出す授業やICTを活用し業務負担の軽減をめざした学校運営の創造を、GIGAスクール推進校（深沢小学校、腰越小学校、腰越中学校）で令和3年度は進めていく。

本事業において、個別最適化された学習、ICTを活用した主体的・対話的な学習など、様々な場面で有効な学習ツールの活用方法について、また、ICTを活用して業務の効率化を図り、教員の業務負担を軽減した学校運営の在り方などを研究し、令和4年度からの本格的な全校展開に向けて、その成果を鎌倉市内の小中学校に発信していく。

2 業務の内容

(1) 目的

GIGAスクール構想推進校の取り組みにより、個別最適化された学習、ICTを活用した主体的・対話的な学習など、様々な場面で有効な学習ツールの活用方法について、ICTを活用して業務の効率化を図り、教員の業務負担を軽減した学校運営の在り方などを研究するにあたり、専門的知見からの助言等をもとに、鎌倉市教育委員会、推進校とともに必要な打ち手、効果的な展開を検討していくものとする。

(2) 業務委託期間

契約締結日から令和4年（2022年）3月31日まで

(3) 業務内容

① 推進校へのアドバイザー業務

- GIGAスクール環境やICTを活用した授業改善に資する授業設計等の支援

（活用が想定される授業支援ツールなど）

- ・ 鎌倉市導入のAIドリル
- ・ 授業支援アプリ（SkyMenu cloud）
- ・ Google Workspace
- ・ デジタル教科書
- ・ iPadネイティブアプリ
- ・ その他、推進校で活用されているアプリ等

- 学校運営に対する支援
 - ・ ビジョン策定の支援
 - ・ 令和3年度は、2学期に1回、3学期に1回の推進校の取組を鎌倉市小中学校への情報発信を予定しているため、その支援
 - ・ その他、鎌倉市のGIGAスクール構想を進めていくために必要な学校運営への支援

- ICT活用に係る問い合わせ対応
 - ・ 各校が問い合わせに必要な連絡先を用意すること

- ② 鎌倉市教育委員会へのアドバイザー業務
 - GIGAスクール推進校への指導、助言等を基本とした、新しい学びや学校運営の創造に対して効果的な推進に資するための支援
 - 急速な社会の変化に対応するためのテクノロジーやICTの必然性についての助言

- ③ 他地域の先進事例の収集
 - 鎌倉市におけるGIGAスクール構想の実現の参考となる事例を提供すること

- (4) アドバイザー業務の体制
 - ① 推進校への伴走支援
 - 推進校3校に対して概ね月1回/校（対面を基本とする）以上の支援を行う。
 - ② 鎌倉市教育委員会への伴走支援
 - 2か月に1回程度の定期報告会（対面を基本とする）
 - 鎌倉市教育委員会が指定する研修会への参画
 - ③ 他地域の先進事例収集
 - 随時

3 業務完了報告書等

以下の書類を令和4年（2022年）3月31日までに、紙媒体及び電子データで提出することとする。

- 業務完了報告書
- 日報（アドバイザー業務日時・内容等の記録）
- 各校の授業支援ツールを活用し創造された授業や学校運営等の取組をまとめた報告書（以下を含む）※鎌倉市小中学校25校へ配布することを想定すること
 - ・ 研修・講演資料
 - ・ 他地域の先進事例

4 その他留意事項等

- (1) 全ての業務全体を通して機密の保持や個人情報の取扱いの遵守を図るために必要な措置を講ずること。本業務の実施で知り得た情報を鎌倉市教育委員会の許可なく第三者に漏洩してはならない。
- (2) この仕様書に定めのない事項について鎌倉市教育委員会と協議のうえ、実施するものとする。